

目標達成計画

作成日: 平成 30年 2月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	より社会と接触できる機会を増やし、認知症の理解を地域住民に広げて行く為に、認知症カフェ「オレンジカフェ」を継続して行いたい。	認知症の家族・本人・地域住民が集える認知症カフェ「オレンジカフェ」を実現する。	地域包括支援センターの方に協力を依頼し、具体的な内容を話し合う会議を実施する。 認知症カフェについて外部研修に参加する。 地域住民・民生委員へ案内のビラを作成し、ご案内する。	3ヶ月
2	35	現在も地域住民に防災訓練の参加をして頂いているが、より多くの方へ理解を求め、協力頂ける関係作りを継続して行く必要がある。	より多くの地域住民に防災訓練にご協力頂けるよう関係作りを強化する。	地域の方との信頼関係を作る為に、ホームへお越し頂ける機会を増やす。(運営推進会議・認知症サポーター養成講座の開催・地域懇談会・ボランティア活動の受入れ・地域体操サークルの開催)顔なじみの関係を作ることで、災害時の理解を頂き、防災訓練に参加頂けるようご案内する。	6ヶ月
3	16	初期に築くご本人やご家族との信頼関係について、見学や実態調査時のみの対面では、サービス導入までに、十分な情報が得られないのではないかと考える。	入居前に細かな事前情報の収集を行う。	ご本人が少しでも親しみ感じられる様に、見学、実態調査だけでなく、オレンジカフェやその他、地域のイベントにお誘いしたり、電話での対話もしていきたい。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。